

このページは
全員記入必須

【用紙②】収入計算書

《記入例》

前年用 (表)

収入計算書 [前年 (2021年 1月～12月) 用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行います。

○進学予定学校名 長崎 大学 医歯薬学総合 研究科

○進学予定課程（該当の数字に○）：

1. 修士・博士前期課程／専門職大学院課程（法科大学院を除く）
2. 博士後期課程
3. 博士医・歯・薬（4年制）

○申込者氏名 長崎 花子 ○学籍番号 55118999

[各項目 1 万円未満切捨て]

前年 (2021年1月～12月) の収入額		収入額 (A)
収入項目	(年額)	万円
定職 (◎)	定職 (本人)	万円
	定職 (配偶者) [該当者のみ]	万円
アルバイト (◎)	アルバイト 1	47 万円
	アルバイト 2	5 万円
	アルバイト 3	万円
父母等からの給付額 (★) ※裏面に父母の署名が必要	(年額)	54 万円
奨学金	(年額)	60 万円
・その他の収入(利子・配当・不動産・ 年金等の公的手当・預貯金の取崩し等)	(年額)	万円
収入額合計 (※)	(年額)	166 万円

[記入時の注意事項]

◎複数あるために欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは 1・2 に記入後、3 に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

★計上する場合、本年見込用裏面に月別内訳を可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署が必要です。

[重要]

収入額合計は、0万円とならないよう記入してください。

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、記入の誤りがないか再度見直してください。
収入額合計は、0万円とならないよう記入してください。

[裏面に収入欄に記入した収入証明書を貼付]

前年用 (表) ①

【用紙②】収入計算書

本年見込用
(表)

変動ある場合のみ

本用紙は、「A3 サイズ 1 枚」により構成されています。前年 (左面) の収入と本年 (右面) の収入が変動しない場合、「本年」の記入は不要です。

収入計算書 [本年見込 (2022年 1月～12月) 用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、本年の収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行います。

【収入の状況】（以下の該当する方に、「○」を付けてください。）

<input type="checkbox"/>	本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、 <u>変動はありません。</u>
<input checked="" type="checkbox"/>	本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、 <u>変動します</u> ので、以下のとおり報告します。

➡	・このページは記入不要。
➡	・両ページの各項目を全て記入(前年と変動のない同じ項目も同じ金額を記入)。

[各項目 1 万円未満切捨て]

本年 (2022年1月～12月) の収入見込額		収入額 (B)
収入項目	(年額)	万円
定職 (◎)	定職 (本人)	万円
	定職 (配偶者) [該当者のみ]	万円
アルバイト (◎)	アルバイト 1	40 万円
	アルバイト 2	万円
	アルバイト 3	万円
父母等からの給付額 (★) ※裏面に父母の署名が必要	(年額)	54 万円
奨学金 (申込中の奨学金は除く)	(年額)	万円
・その他の収入(利子・配当・不動産・ 年金等の公的手当・預貯金の取崩し等)	(年額)	60 万円
収入見込額 合計 (※)	(年額)	154 万円

収入の若干のゆらぎについては変動に含みません。変動したとは、別の勤務先が変わったり、アルバイトの数が変更になった場合を指します。

[記入時の注意事項]

◎複数あるために欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは 1・2 に記入後、3 に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

★計上する場合、本年見込用裏面に月別内訳を可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署が必要です。

[重要]

収入額合計は、0万円とならないよう記入してください。



本年収入見込額を「0円」とすると、前年の収入額合計で審査されます。

※2023年1月～2月に申し込む場合でも「本年」は2021年となります。

[裏面に前年の収入から変動のある証明書のみ貼付]

本年見込用 (表) ②

本年見込の収入について、前年と変動しない場合、この面の記入は必要ありません。

本年見込用 (裏)

証明書類貼付欄 [前年の収入から変動がある証明書のみ貼付]

自宅生については「日常生活費(世帯経費/家族数)」も父母からの給付になります。生活費として父母にお金を渡している場合は、その金額を差し引いてください。

裏面についてはHPから様式:「父母等からの給付額の証明(収入計算書裏面)」を印刷し利用してもかまいません。



★父母等からの給付額について

表面の申込者本人が日本学生支援機構の奨学金受給者であることへの給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

※必ず父か母に自署をお願いすること

○給付者(父母等)氏名【自署】長崎 太郎 ○申込者との関係(続柄) 父

[千円単位: 合計欄のみ1万円未満切捨て]

(2022年)

1月	千円	8月	千円
2月		9月	
3月		10月	270
4月	270	11月	
5月		12月	
6月		合計	54 万円
7月			

[月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。]

前年用 (裏)

※証明書貼り付け不要

証明書類貼付欄 [収入に関する証明書のみ貼付]

・証明書類は、この欄に本紙と上下の向きをそろえて、ホチキスで2点を留めてください。

学校指定の様式がある場合は、そちらを貼付してください。その場合、この用紙への貼付は不要です。書類の提出方法については、学校の指示に従ってください。

前年用と本年見込用が表面の位置とは左右反対になっておりますので、ご注意ください。

★父母等からの給付額について

表面の申込者本人が日本学生支援機構の奨学金受給者であることへの給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

※必ず父か母に自署をお願いすること

○給付者(父母等)氏名【自署】長崎 太郎 ○申込者との関係(続柄) 父

[千円単位: 合計欄のみ1万円未満切捨て]

(2021年)

1月	千円	8月	千円
2月		9月	
3月		10月	270
4月	270	11月	
5月		12月	
6月		合計	54 万円
7月			

[月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。]